



直小だより 6月号



電話・Fax 0768(82)0313
E-mail tada-01@city.suzu.ishikawa.jp
URL <http://cms1.ishikawa-ed.jp/~tadaxe>

四月の始業式では、子どもたちに三つの大切にしたいことを伝えました。「言葉を大切にする」「自分から動く」「みんなでつくる」です。この「三つの力」は、子どもたちがこれからの学校生活の中で少しずつ積み重ねていくとともに、家庭や地域と力を合わせて育んでいく未来につながる力です。

連休明けから運動会に向けた練習が本格的に始まり、「三つの力」の芽がいろいろな場面で見られています。学校のあちこちから元気な声が聞こえ、子どもたちの表情にも期待とやる気があふれています。特に六年生は、自分たちから動き、下級生に声をかけたり隊形を整えたりと、最高学年としての姿をしっかりと示してくれています。思うようにいかない場面でも、友だちと声をかけ合いながら取り組む姿がたくさん見られます。

「言葉を大切にする力」

高学年が下級生にかける「ここで合わせよう」「大丈夫、できるよ」という言葉には、相手を思いやる気持ちがあふれています。やさしい言葉が広がると、関係が変わり、学校全体の空気もあたたかくなっていきます。こうした言葉のやりとりが学校全体に広がっていくことを願い、子どもたちが互いを認め合い、安心して自分を出せる学校でありたいと思っています。

「自分から動く力」

運動会練習では、六年生が指示を待たずに自ら動き、周囲を見て必要な行動を選び取る姿がとても頼もしく映ります。その姿を見た他学年も、自分で確認したり、下級生に声をかけたりする様子が見られます。わからないことをそのままにせず、一歩踏み出して行動してみる経験は、学習にも生活にも生きる大切な力につながっていきます。

「みんなでつくる力」

運動会は、子ども・家庭・地域・学校が力を合わせてつくり上げる行事です。子どもたちは、学年をこえて協力したり、役割を分担したりしながら、一つのことを仲間とつくり上げる経験を積んでいます。そして、ご家庭からの励ましや地域の皆さんの見守りは、子どもたちが安心して挑戦するための大きな支えです。こうしたつながりの中で、学校は“みんなでつくる場所”でありたいと考えています。

運動会が終わったあと、子どもたちはまた一つ大きな経験を胸に、次の学びへと進んでいきます。学校としても、この運動会で育った「言葉の力」「自ら動く力」「みんなでつくる力」を、これからの学校生活にしっかりと生かしていきたいと考えています。そして、この力をさらに伸ばすために、学校・家庭・地域のみなさんとともに歩んでいきます。子どもたちが安心して挑戦し、人とつながりながら成長していける学校づくりを丁寧に進めてまいります。今後ともよろしくお願いします。

令和8年6月

直小学校長 表谷 聖子



田植え唄田打ち唄練習・披露

4月20日（月）、28日（火）に、郷土ちょんがり研究会の池谷内吉光さんをお迎えして、田植え唄・田打ち唄の学習が行われました。例年、4年生が田植え唄を、5年生が田打ち唄を教わっています。そのような農耕歌を珠洲市内で歌ってきた歴史を知り、伝統文化としてこれまで受け継いでいた先輩たちに続けとばかりに、その日から意欲的に練習に励んできました。



5/1には、「ノトの土と手と」の方から、農耕唄を収めたCDの寄贈をしていただきました。ありがとうございました。



5月12日（火）の児童集会では、毎日の練習の成果を地域の方々にも見ていただきました。体育館に響きわたる声で発表することができました。地域の方からも「いい歌声だった。」という感想をいただくことができました。



4年生 田植え唄の発表



5年生 田打ち唄の発表

交通安全教室・防犯教室

4月28日（火）に、見守りボランティアの方々、珠洲警察署の交通課・生活安全課の方々をお迎えして、交通安全教室と防犯教室を実施しました。

まず、見守りボランティアの方々との対面式では、改めて毎日温かく見守ってくださることに感謝の言葉を伝えることができました。

ゴールデンウィークが始まると、交通量が多くなること、人の出入りが多くなること等が考えられます。交通安全教室では、一人一人児童が、自分の命を守るため、道路を正しく歩き、安全に道を渡ること、また、安全に自転車に乗ること、交通ルールを守ること、そして、防犯教室では、「いかのおすし」を理解し、自分で正しく判断し、身を守る行動をとることを目標に、体験活動に取り組みました。





オンライン授業

5月7日(木)に、6年生の外国語の時間において、ALTのご友人と英語で交流をしました。事前に、授業で学習して作成したプロフィールシートをもとに、日本から遠く離れた海外の方としっかりやり取りをすることができました。



あさがお・野菜の苗植え

5月7日(木)の生活科の時間に、1年生は鉢にあさがおの種を、2年生は畑に野菜の苗を植えました。野菜は、ミニトマト、ピーマン、ナス、キュウリ、シソです。

植える時、みんなで「おおきくなあれ！おおきくなあれ！」と声をかけながら植えました。夏に花が咲いたり、実がなったりするのを楽しみにしながら、1・2年生は、毎日の水やりをがんばっています。



家庭科調理実習

5月11日(月)、4月の調理実習(青菜をゆでる)に続いて、2回目はじゃがいもと卵をゆでました。ゆでている間は、時間を計り、竹串で茹で加減を丁寧にしながら、どの班も美味しくじゃがいもをゆでることができました。また、卵においては、同じ好み(半熟・固ゆで)のグループに分かれ、それぞれの固さにうまくゆでることができました。ゆで卵の殻をむく時には、苦戦する様子が見られました。

班で協力すること、安全・衛生に気を付けてゆでることができました。



田植え

5月18日(月)の午後から、能登農業協同組合様、きすな様、郷土ちょんがり研究会様、地域の方のご協力により、令和8年度の田植えが行われました。今年度も、米づくり体験活動を通して、珠洲の伝統文化を学び、受け継いでいくことができました。先ず、玄関前でえぶり祭りをを行い、伝統的な苗縛りや神事を行った後、當毛さんからお借りしている学校田へ移動しました。

6年女子が早乙女姿で杵転がしを体験し、5・6年男子が法被姿で田打ちを体験しました。5年生は、田打ち唄で6年生の応援をした後に、田植えをしました。4年生は、5・6年生がしっかり田植えができるよう、田植え唄を歌い続けて応援しました。きすなの田畑さんに苗の持ち方や植え方を教わり、周囲の温かな声援にも支えられ、無事に苗を植えることができました。



開会式の様子



えぶり祭りの様子



苗運びの様子



苗の持ち方の指導



田打ちの様子



杵転がしの様子



田打ち唄の様子



田植えの様子



田植え唄の様子



苗を投げ入れてお手伝い



苗を求める様子

【児童の感想】

わたしは、学校で、初めての田植え唄を習いました。練習の時には、あまり大きな声を出すことはできなかったけど、全校の前で発表したときには、大きな声が出せたのでいいと思いました。(4年 日野夢華)

今日の田植えは、天気が良くて、とても暑かったです。でも、ぼくは、大きな声を出して元気よく歌いました。なぜかという、5・6年生にがんばってなえをうえてほしいからです。と中、ぼくは、「なえを投げて。」と言われて、田んぼの中にいる6年生に投げると、ポチャンとどろの中に落ちてしまいました。とてもむずかしいなと思いました。(4年 竹平和生)

かたつむりさん・朝の読み聞かせスタート

令和8年度のかたつむりさんによる朝の読み聞かせが、5月14日(木)から始まりまし。佐伯三枝子さん、樋爪みどりさん、袖いず美さんに、今年度から、橋本伸子さんが加わって、4名の皆さんにお世話になります。月に2回ですが、児童を素敵な物語の世界に誘ってくださいますよう今年度もよろしくお願いいたします。



5月30日は運動会！

5月19日(月)、6年生は、総合の時間に各々が作成した運動会のポスターを、仮設住宅にお住まいの方々に配付しました。当日の直小児童のがんばりを見ていただき、地域の皆さんにも元気と笑顔を届けられたらと、願いを込めて作りました。地域の皆さんのお越しをお待ちしております。



6月の行事予定		
日	曜	学校行事等
1	月	振替休業日
2	火	安全点検日 すずバス指導の日 念仏踊り
3	水	体育交歓会(4～6年)
4	木	海岸清掃(5年)
5	金	スクールシアター
6	土	
7	日	
8	月	
9	火	直っ子オリンピック
10	水	交通安全街頭指導 児童集会
11	木	かたつむり SDGs合同学習会
12	金	
13	土	
14	日	
15	月	
16	火	授業参観・救急救命講習・学級懇談・ 専門委員会・PTA三役会
17	水	
18	木	耳鼻科検診(1・2・4年)
19	金	生きもの観察会(3年)
20	土	
21	日	
22	月	
23	火	児童集会(保健委員会発表)
24	水	
25	木	交通安全街頭指導 かたつむり 集金振替日
26	金	
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	児童集会(4年歌発表)

※予定は都合により変更することがあります。